



# 去年をこえる、 春をつくらう。

一年前は、ただ戸惑うばかりの春だった。  
いまだ制限の多い日々は続くけれど、  
そのぶん強くなった。やさしくなれた。  
当たり前の尊さに感謝し、直接ふれ合える喜びをかみしめた。  
もう、わたしたちは知っている。  
希望を描きつづければ、春は来ることを。  
真っ黒な黒板にも。あなたのもとにも。 春よ、届け。

